

議会運営委員会会議録

- 1 日 時 令和元年6月17日(月)
会議時間 13時35分開会 14時08分閉会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長 : 鈴木孝寿
副委員長 : 口田邦男
委 員 : 高橋政悦、奥秋康子、桜井崇裕
議 長 : 加来良明
- 4 事務局 事務局長 : 山本 司、次長 : 宇都宮学
- 5 説明員
- 6 議 件
(1) 議会報告会と町民との意見交換会について
(2) 議会モニターについて
(3) その他
- 7 会議内容 別紙のとおり

委員長（鈴木孝寿）：議会運営委員会を開会する。

（１）議会報告会と町民の意見交換会について

委員長：配付資料に基づき進めてまいりたい。アンケート結果を確認の上、振り返り項目①から意見を順次まとめていく。

①の開催日時について、問題等があれば意見を伺う。

（なしとの声あり）

委員長：この時期で定着しており、問題なしとして良いか。

（はいとの声あり。）

委員長：②の開催場所も、このままで良いか。

（はいとの声あり。）

委員長：③の会場配置は参加者も増えてきているが、まだ会場には余裕がある。更に増えると、会場や配置も変える必要があるが、まだ、大丈夫でありこのままで良いか。

（はいとの声あり。）

委員長：④の班編成、役割分担について意見を伺う。回答者以外の記録者が一部話したところがあったが、役割分担のとおり進めないと收拾がつかなくなる。次年度以降は全員経験しているの、役割分担も柔軟に対応できるので、今後もこのままの役割分担で良いか。

（はいとの声あり。）

委員長：⑤の周知方法についての意見を伺う。チラシ、ホームページ、広報紙などで周知したがこのままで良いか。

桜井委員：今回のテーマで子育て中の方にも案内したが、女性は参加しづらい時間だったのか参加者が少なかった。

奥秋委員：こちらは子育て中の女性も参加してほしいとの思いだったが、開催時間の問題もあるが、参加に関心や興味があったのかということも気になる。女性をターゲットにするなら、開催方法も幅広く考えたほうが良い。

口田委員：J A女性部は、部長名で全会員へ周知がされていたが、参加者が少ないということは時間だけの問題ではないと感じる。

桜井委員：何でもいいから来て発言してほしいと言っても難しい。テーマをきちんと決めて進めないと集まりづらいし、発言もしづらい。

委員長：テーマを持って進める方向性は、間違いではないと考える。町民が望むテーマにしないと来てくれないため、各委員会でテーマをしっかりと考える必要がある。

口田委員：町政に対し、身近な問題や課題を感じている人が少ないとも言えるのではないか。

委員長：参加者は少しずつではあるが増えている状況ではあり、テーマを持って開催することは間違いではないが、女性が活躍できる社会を目指すうえでも女性の参加が増えるような仕組みを検討していくことで良いか。

加来議長：テーマに関しての資料を用意してほしいとの意見もあった。防災なら防災の何について意見交換するのか具体的なテーマがほしいとの要望だった。細かく絞りすぎると意見交換しづらいこともあり、テーマによって議論しやすくなるように準備することが良いのではないか。

他の議会では、議会側の班編成を細かくして関係団体に個別にテーマをもって、意見交換に出掛けていくなどの取組みをしているところもある。

委員長：テーマを決めて、関係団体と個別に意見交換をするためにこちらから出かけて行くのも、意見を聞く側の立場として努力する必要があるのではないか。そういったことを今後の課題として協議していきたいと思う。周知方法としては、このままで良いか。

（はいとの声あり。）

委員長：⑥の次第についての意見、進め方になるがこのままで良いか。

（はいとの声あり。）

委員長：⑦の配布資料についての意見を伺う。先ほど出たテーマに関する資料は、資料を持ちすぎてもこ
だわってしまって幅広い意見が出ない。委員会ではどの程度の資料を配付し答えを持つかも含め
用意するなら用意するとして、しっかり委員会でも協議してもらおうこととしたいが良いか。

(はいとの声あり。)

委員長：⑧の議会報告の内容・時間についての意見を伺う。内容・時間ともちょうど良かったか。

(はいとの声あり。)

委員長：⑨の質疑応答の内容・時間についてはどうか。これもちょうど良かったか。

(はいとの声あり。)

委員長：⑩の意見提言等の聴取（意見交換）の内容・時間、今回のテーマを含めての意見を求める。

桜井委員：常連の方の意見が多い、ある程度制限してはどの記載もアンケートにある。司会者としても、多
くの方に発言してほしいと思ったところである。議会報告会の、報告事項は議会で決まったこと
の報告であり、議員個々の意見は述べないことになっているが、参加者からすると議員の本音を
聞きたいとの思いはあるようだが、議会で決まったことに関しては今後もこのスタンスで良いと
思う。また、意見交換会では、議員個々の考えを発言できるため特に問題はないと思う。司会の
進め方で、あなたは1回質問したから駄目ですとは言えないが、多くの方が発言できるよう柔軟
に対応する必要がある。

委員長：内容・時間とも特に問題はなく、参加者とやり取りが出来たし、持ち帰りの部分もあるが対応出
来たので良かったとして良いか。

(はいとの声あり。)

委員長：⑪のアンケート調査の内容項目についての意見はどうか。この程度で良いか。

(はいとの声あり。)

委員長：⑫その他（次回に向けた検討など）について意見を伺う。

先ほど、団体や関係者別に個別に、意見交換をするなどの方策として、出前講座的なことも検討
することの意見もあり、先ほどの繰り返しとなるが検討したいがそれ以外の意見を伺う。

高橋委員：小単位での開催は、相手の都合に合わせて時間帯も柔軟に対応でき良いのではないかと。

口田委員：こちらから出かけていくと、女性の声を聞けるのではないかと。考えたらいいと思う。

奥秋委員：細分化するのは良いが、現在は年に1度2日間でテーマを定めて行っているが、回数を増やして
意見を聞く機会を増やしてもそれほど参加者が増えないのではないかと。これまでどおりの開催で、
声かけを多くしてより関心をもたれるテーマを設定して進めてはどうか。

口田委員：こちらからお邪魔しますと書いて企画しても、相手の都合もあり断られることもあるかもしれな
いが、待っているだけでは前進しないところもあり、検討してはどうかと考える。

委員長：この件については、議員全員にも投げかけながら、1年間検討して行くこととする。各常任委員
会で協議してもらい、より良くするための方策を積極的に考えてもらうことで良いか。

(はいとの声あり。)

委員長：次に、アンケートに記載された意見及び当日の意見や質問で出された内容は、後日、正副委員長
と議長及び事務局で所管する委員会へ振り分けることとし、当委員会が所管する事項は、その後
改めて協議することとして進めたいが良いか。

(はいとの声あり。)

(2) 清水町議会モニターについて

委員長：議会モニターにつきましては、6月14日に応募を締め切り3名の応募があったが、これでは足り
ないので更に各議員方から声をかけさせてもらうこととしたい。

加来議長：定員は10名以内としているが、3名では少なすぎるため、再度呼びかけてほしい。今月中には
一定程度確保するよう明日の議員協議会でも、各議員へ依頼してはどうか。

委員長：申し込みがあったのは、清水1名、御影2名の3名となっている。

委員長：広報のモニターや議会議員との懇談の機会もあり、様々な意見を聞けるよう人数を増やしたいと
思うので、紹介してほしい。よろしいか。事務局は何かあるか。

事務局長：申し込み期限を設定してほしい。

加来議長：委員の委嘱をするので、今月中には申し込んでもらい、7月に委嘱し9月議会からモニターが活
動できるようにしたいがどうか。

委員長：議長が言われるとおり、今後の活動予定もあるし、すでに申し込みをいただいている方を待たせ
ることにもならないので、今月中に申込書を提出願うことで良いか。

(はいとの声あり。)

委員 長：その他について何かあるか。

(なしという声あり)

委員 長：これで議会運営委員会を終了する。

【 閉会 14:08 】